

平成24年7月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成24年6月13日

上場会社名 株式会社ティー・ワイ・オー 上場取引所 大
 コード番号 4358 URL http://group.tyo.jp
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 吉田 博昭
 問合せ先責任者 (役職名) 常務取締役 経営戦略本部長 (氏名) 上窪 弘晃 (TEL) 03-5434-1586
 四半期報告書提出予定日 平成24年6月14日 配当支払開始予定日 —
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成24年7月期第3四半期の連結業績(平成23年8月1日～平成24年4月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

| | 売上高 | | 営業利益 | | 経常利益 | | 四半期純利益 | |
|-------------|--------|-------|-------|-------|-------|-------|--------|-----|
| | 百万円 | % | 百万円 | % | 百万円 | % | 百万円 | % |
| 24年7月期第3四半期 | 17,642 | 3.0 | 1,371 | 17.5 | 1,047 | 12.0 | 813 | 6.7 |
| 23年7月期第3四半期 | 17,123 | △12.8 | 1,166 | 110.8 | 935 | 270.8 | 762 | — |

(注) 包括利益 24年7月期第3四半期 831百万円(11.8%) 23年7月期第3四半期 743百万円(—%)

| | 1株当たり 四半期純利益 | 潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益 |
|-------------|-----------------|----------------------------|
| | 円 銭 | 円 銭 |
| 24年7月期第3四半期 | 13.61 | 13.42 |
| 23年7月期第3四半期 | 16.98 | — |

(2) 連結財政状態

| | 総資産 | 純資産 | 自己資本比率 |
|-------------|--------|-------|--------|
| | 百万円 | 百万円 | % |
| 24年7月期第3四半期 | 13,200 | 3,283 | 23.9 |
| 23年7月期 | 14,075 | 2,421 | 16.4 |

(参考) 自己資本 24年7月期第3四半期 3,159百万円 23年7月期 2,309百万円

2. 配当の状況

| | 年間配当金 | | | | |
|------------|--------|--------|--------|------|------|
| | 第1四半期末 | 第2四半期末 | 第3四半期末 | 期末 | 合計 |
| | 円 銭 | 円 銭 | 円 銭 | 円 銭 | 円 銭 |
| 23年7月期 | — | 0.00 | — | 0.00 | 0.00 |
| 24年7月期 | — | 0.00 | — | — | — |
| 24年7月期(予想) | — | — | — | 2.00 | 2.00 |

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

(注) 24年7月期期末配当金の内訳 普通配当 1円00銭 記念配当 1円00銭

3. 平成24年7月期の連結業績予想(平成23年8月1日～平成24年7月31日)

(%表示は、対前期増減率)

| | 売上高 | | 営業利益 | | 経常利益 | | 当期純利益 | | 1株当たり 当期純利益 |
|----|--------|-----|-------|------|-------|------|-------|------|----------------|
| | 百万円 | % | 百万円 | % | 百万円 | % | 百万円 | % | 円 銭 |
| 通期 | 24,000 | 6.0 | 1,450 | 19.5 | 1,050 | 15.8 | 850 | 23.5 | 14.23 |

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

4. その他

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 : 無
(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動)
新規 一社(社名) 、除外 一社(社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

| | | | | |
|---------------------|----------|-------------|----------|-------------|
| ① 期末発行済株式数(自己株式を含む) | 24年7月期3Q | 59,736,930株 | 23年7月期 | 59,736,930株 |
| ② 期末自己株式数 | 24年7月期3Q | 608株 | 23年7月期 | 463株 |
| ③ 期中平均株式数(四半期累計) | 24年7月期3Q | 59,736,416株 | 23年7月期3Q | 44,867,445株 |

※ 四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期財務諸表のレビュー手続は終了していません。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

上記の予想は、本資料発表日現在において入手可能な情報及び将来の業績に与える不確実な要因に係る本資料発表日現在における仮定を前提としております。実際の業績は、今後の様々な要因によって異なる可能性があります。連結業績予想につきましては、添付資料4ページをご参照下さい。

○添付資料の目次

| | |
|------------------------------------|----|
| 1. 当四半期の連結業績等に関する定性的情報 | 2 |
| (1) 連結経営成績に関する定性的情報 | 2 |
| (2) 連結財政状態に関する定性的情報 | 3 |
| (3) 連結業績予想に関する定性的情報 | 4 |
| 2. サマリー情報（その他）に関する事項 | 4 |
| (1) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示 | 4 |
| 3. 四半期連結財務諸表 | 5 |
| (1) 四半期連結貸借対照表 | 5 |
| (2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書 | 7 |
| (3) 継続企業の前提に関する注記 | 9 |
| (4) セグメント情報等 | 9 |
| (5) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記 | 10 |

1. 当四半期の連結業績等に関する定性的情報

(1) 連結経営成績に関する定性的情報

当第3四半期連結累計期間におけるわが国経済は、東日本大震災の影響による低迷から持ち直しつつあるものの、海外景気の減速懸念や急激な為替変動、原油価格高騰などの影響により、依然不透明な状況で推移いたしました。一方、当社が事業を展開している広告業界におきましては、TV-CMを中心に需要が堅調に推移いたしました。

こうした環境の下、当第3四半期連結累計期間における当社グループの業績は、大手制作会社の強みを活かした積極的な営業展開とクリエイティブ力を武器にTV-CM事業が好調に推移した事により、前年同四半期比で売上高が増加いたしました。営業利益につきましても、マーケティング・コミュニケーション事業における不採算部門の閉鎖・撤退及び収益管理の徹底による収益力強化が奏功し、前年同四半期比で増加いたしました。経常利益につきましても、昨年8月5日付けで締結したシンジケートローン契約に伴う198百万円の手数料を営業外費用として一括計上したものの、前年同四半期比で増加いたしました。四半期純利益につきましても、昨年12月20日付けでGreat Works AB（スウェーデン）をMBOにより連結除外した事によって306百万円の特別損失を計上しておりますが、繰延税金資産の回収可能性の見直しに伴って△209百万円の法人税等調整額が発生した事もあり、当第3四半期連結会計期間のみで686百万円増加した結果、前年同四半期比でも増加いたしました。

以上の結果、当第3四半期連結累計期間の連結業績は、売上高17,642百万円（前年同四半期比3.0%増）、営業利益1,371百万円（前年同四半期比17.5%増）、経常利益1,047百万円（前年同四半期比12.0%増）、四半期純利益813百万円（前年同四半期比6.7%増）となりました。なお、販売費及び一般管理費には、M&Aによるのれん償却額102百万円が含まれております。

なお、当社における配当につきましては、平成20年7月期以来、無配を継続しておりましたが、この間、エンタテインメント事業からの撤退及び本業である広告制作事業への特化に伴う収益力の強化、最大140億円超あった借入金を50億円を下回る水準に削減するなど財務体質の改善に努めてまいりました。また、平成24年7月期の業績についても創業以来最高の連結当期純利益を確保可能な見込みである事により、配当金の原資を十分に確保できる見通しである事から、4期ぶりの配当を実施させていただきたいと考えております。当期は創立30周年であることを踏まえ、記念配当も加えて、1株当たりの配当金予想を2円00銭（内訳：普通配当1円00銭、記念配当1円00銭）としております。

セグメント別の概況は次の通りであります。

①TV-CM事業

当事業におきましては、TV-CMの企画・制作及びポスト・プロダクション業務を行っております。

東日本大震災による影響からの産業界及び広告業界の回復と、TV-CM制作業界の大手制作会社の1社としての実績と信頼を背景に、グループ一体での営業展開、効率的な制作体制の整備、価格競争力の確保に努めた結果、受注案件の増加及び既存案件の拡大にいたり、前年同四半期比で売上高が増加いたしました。しかしながら、一部ブランドにおける収益性の悪化に伴い、営業利益は前年同四半期比で若干減少しております。

但し、営業利益率につきましては、第2四半期連結累計期間では17.7%でありましたが、当第3四半期連結会計期間においては20.3%まで改善した為、当第3四半期連結累計期間では18.6%に向上してお

り、各ブランドにおける規模の最適化及び人員の再配置等の対応策による効果であると考えておりません。

以上の結果、当事業は売上高12,533百万円（前年同四半期比3.0%増）、営業利益2,328百万円（前年同四半期比1.9%減）となりました。なお、販売費及び一般管理費には、M&Aによるのれん償却額27百万円が含まれております。

②マーケティング・コミュニケーション事業

当事業におきましては、WEB広告及びプロモーションメディア広告の企画・制作等、クロス・メディア広告事業を行っております。

当事業では、昨年7月にGreat Works S.L.（スペイン）、昨年8月にGreat Works America Inc.（アメリカ）の解散を決議した事、及び昨年12月にGreat Works AB（スウェーデン）をMBOにより連結除外した事により、売上高は前年同四半期比で減少しております。しかし、現存ブランド及び子会社による売上高の躍進によって、上述3社の売上高（前年同四半期実績約650百万円）の減少を補填し、売上高は前年同四半期比18百万円減と微減に留まりました。

営業利益につきましては、290百万円となり前年同四半期比で4倍以上の営業利益を確保しております。これは、外注費の削減に努めた事、及び営業損失を重ね、今後の収益改善の可能性が乏しい上述3社を連結除外した事により、将来想定される損失の発生に早期に対応した事によるものであります。

なお、当事業の収益力は顕著に向上しつつありますが、現存ブランド及び子会社の更なる収益力強化が見込まれる事、当第3四半期連結累計期間にはGreat Works America Inc.（アメリカ）及びGreat Works AB（スウェーデン）による営業損失が含まれている事から、今後の当事業における収益性については改善の余地が大きいと考えております。

以上の結果、当事業は売上高4,384百万円（前年同四半期比0.4%減）、営業利益290百万円（前年同四半期比306.4%増）となりました。なお、販売費及び一般管理費には、M&Aによるのれん償却額74百万円が含まれております。

(2) 連結財政状態に関する定性的情報

当第3四半期連結会計期間末の資産につきましては、前連結会計年度末に比べて874百万円減少し、13,200百万円となりました。受注の増加による棚卸資産の増加及び繰延税金資産の増加がある一方で、シンジケートローン契約締結に伴う借入金の繰上返済による現金及び預金の減少及びのれんの減少が主な要因となっております。

当第3四半期連結会計期間末の負債につきましては、前連結会計年度末に比べて1,735百万円減少し、9,917百万円となりました。買掛金及び前受金の増加がある一方で、前述のシンジケートローン契約の締結に伴い、借入金を繰上返済及び通常返済したため借入金が2,932百万円減少した事が主な要因となっております。

なお、安定的な運転資金の確保のためシンジケートローン契約のうち1,500百万円がコミットメントライン契約となっておりますが、当第3四半期連結会計期間末において、当該コミットメントラインは全額未使用となっております。

当第3四半期連結会計期間末の純資産につきましては、四半期純利益が増加した事により前連結会計年度末に比べて861百万円増加し、3,283百万円となりました。

(3) 連結業績予想に関する定性的情報

平成24年6月11日に発表いたしました、平成24年7月期の通期業績予想に変更ありません。

2. サマリー情報（その他）に関する事項

(1) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

第1四半期連結会計期間より、「1株当たり当期純利益に関する会計基準」（企業会計基準第2号平成22年6月30日）及び「1株当たり当期純利益に関する会計基準の適用指針」（企業会計基準適用指針第4号平成22年6月30日）を適用しております。

潜在株式調整後1株当たり四半期純利益の算定にあたり、一定期間の勤務後に権利が確定するストック・オプションについて、権利の行使により払い込まれると仮定した場合の入金額に、ストック・オプションの公正な評価額のうち、将来企業が提供されるサービスに係る分を含める方式にしております。

これらの会計基準等を適用しなかった場合の前第3四半期連結累計期間の潜在株式調整後1株当たり四半期純利益金額は、16円91銭であります。

3. 四半期連結財務諸表

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

| | 前連結会計年度 (平成23年7月31日) | 当第3四半期連結会計期間 (平成24年4月30日) |
|-------------|-------------------------|------------------------------|
| 資産の部 | | |
| 流動資産 | | |
| 現金及び預金 | 4,242,302 | 3,064,631 |
| 受取手形及び売掛金 | 3,203,695 | 3,000,873 |
| 仕掛品 | 1,446,093 | 2,323,200 |
| 原材料及び貯蔵品 | 4,623 | 7,109 |
| 繰延税金資産 | 367,684 | 569,982 |
| 未収還付法人税等 | 134,067 | — |
| その他 | 315,236 | 237,144 |
| 貸倒引当金 | △776 | △2,148 |
| 流動資産合計 | 9,712,927 | 9,200,794 |
| 固定資産 | | |
| 有形固定資産 | 2,031,925 | 2,015,689 |
| 無形固定資産 | | |
| のれん | 714,376 | 407,763 |
| その他 | 91,543 | 70,467 |
| 無形固定資産合計 | 805,920 | 478,231 |
| 投資その他の資産 | | |
| 投資有価証券 | 108,168 | 97,731 |
| 出資金 | 15,984 | 13,031 |
| 関係会社出資金 | 157,095 | 153,315 |
| 長期貸付金 | 695,200 | 695,200 |
| 繰延税金資産 | 32,554 | 25,270 |
| 保険積立金 | 812,107 | 847,706 |
| 差入保証金 | 354,959 | 343,538 |
| その他 | 240,376 | 357,888 |
| 貸倒引当金 | △891,841 | △1,027,780 |
| 投資その他の資産合計 | 1,524,605 | 1,505,902 |
| 固定資産合計 | 4,362,450 | 3,999,822 |
| 資産合計 | 14,075,377 | 13,200,617 |

(単位：千円)

| | 前連結会計年度 (平成23年7月31日) | 当第3四半期連結会計期間 (平成24年4月30日) |
|---------------|-------------------------|------------------------------|
| 負債の部 | | |
| 流動負債 | | |
| 買掛金 | 2,244,678 | 2,888,493 |
| 1年内返済予定の長期借入金 | 3,740,607 | 700,000 |
| 未払金 | 566,054 | 345,855 |
| リース債務 | 100,971 | 116,231 |
| 未払法人税等 | 27,258 | 81,231 |
| 前受金 | 165,785 | 826,783 |
| 賞与引当金 | 26,270 | 91,011 |
| 海外事業損失引当金 | 63,744 | 3,493 |
| その他 | 183,572 | 224,510 |
| 流動負債合計 | 7,118,943 | 5,277,611 |
| 固定負債 | | |
| 長期借入金 | 4,016,844 | 4,125,000 |
| リース債務 | 175,522 | 186,084 |
| 退職給付引当金 | 13,145 | 15,298 |
| 役員退職慰労引当金 | 264,846 | 252,196 |
| 資産除去債務 | 61,580 | 61,318 |
| その他 | 2,527 | — |
| 固定負債合計 | 4,534,466 | 4,639,899 |
| 負債合計 | 11,653,410 | 9,917,510 |
| 純資産の部 | | |
| 株主資本 | | |
| 資本金 | 1,751,057 | 1,751,057 |
| 資本剰余金 | 1,353,172 | 747,189 |
| 利益剰余金 | △732,878 | 692,942 |
| 自己株式 | △99 | △109 |
| 株主資本合計 | 2,371,251 | 3,191,079 |
| その他の包括利益累計額 | | |
| その他有価証券評価差額金 | △14,709 | △10,292 |
| 為替換算調整勘定 | △47,392 | △20,929 |
| その他の包括利益累計額合計 | △62,101 | △31,222 |
| 新株予約権 | 24,498 | 51,559 |
| 少数株主持分 | 88,318 | 71,690 |
| 純資産合計 | 2,421,967 | 3,283,106 |
| 負債純資産合計 | 14,075,377 | 13,200,617 |

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

(四半期連結損益計算書)

【第3四半期連結累計期間】

(単位：千円)

| | 前第3四半期連結累計期間 (自平成22年8月1日 至平成23年4月30日) | 当第3四半期連結累計期間 (自平成23年8月1日 至平成24年4月30日) |
|---------------------|---|---|
| 売上高 | 17,123,026 | 17,642,910 |
| 売上原価 | 13,081,283 | 13,921,143 |
| 売上総利益 | 4,041,742 | 3,721,766 |
| 販売費及び一般管理費 | 2,874,899 | 2,350,713 |
| 営業利益 | 1,166,842 | 1,371,053 |
| 営業外収益 | | |
| 受取利息 | 3,885 | 1,028 |
| 保険返戻金 | 10,054 | 8,421 |
| 為替差益 | 8,466 | — |
| 組合出資分配金 | 66,425 | 26,370 |
| 持分法による投資利益 | 225 | 303 |
| その他 | 28,279 | 36,731 |
| 営業外収益合計 | 117,337 | 72,855 |
| 営業外費用 | | |
| 支払利息 | 135,564 | 70,756 |
| 売上債権売却損 | 39,333 | 41,105 |
| 為替差損 | — | 35,505 |
| 組合出資減価償却費 | 51,825 | 15,884 |
| 資金調達費用 | 106,000 | — |
| 株式交付費 | 4,625 | — |
| シンジケートローン手数料 | — | 198,650 |
| 借入金繰上返済費用 | — | 3,096 |
| 支払手数料 | — | 15,000 |
| その他 | 11,109 | 16,289 |
| 営業外費用合計 | 348,458 | 396,287 |
| 経常利益 | 935,722 | 1,047,621 |
| 特別利益 | | |
| 前期損益修正益 | 22,395 | — |
| 新株予約権戻入益 | 32,751 | — |
| 共済契約解約手当収入 | 3,200 | — |
| 立退補償金 | — | 5,879 |
| その他 | 2,876 | 6,096 |
| 特別利益合計 | 61,224 | 11,976 |
| 特別損失 | | |
| 固定資産除却損 | 55,720 | 11,955 |
| 関係会社株式売却損 | — | 200,303 |
| 債権売却損 | — | 105,765 |
| 資産除去債務会計基準の適用に伴う影響額 | 34,446 | — |
| 生命保険契約変更損 | 24,958 | — |
| 会員権評価損 | 9,424 | 14,922 |
| その他 | 20,186 | 20,983 |
| 特別損失合計 | 144,737 | 353,930 |
| 税金等調整前四半期純利益 | 852,209 | 705,666 |
| 法人税、住民税及び事業税 | 114,799 | 128,013 |
| 法人税等調整額 | △17,628 | △209,803 |
| 法人税等合計 | 97,171 | △81,790 |
| 少数株主損益調整前四半期純利益 | 755,038 | 787,457 |
| 少数株主損失(△) | △7,034 | △25,563 |
| 四半期純利益 | 762,073 | 813,021 |

(四半期連結包括利益計算書)

【第3四半期連結累計期間】

(単位：千円)

| | 前第3四半期連結累計期間 (自平成22年8月1日 至平成23年4月30日) | 当第3四半期連結累計期間 (自平成23年8月1日 至平成24年4月30日) |
|------------------|---|---|
| 少数株主損益調整前四半期純利益 | 755,038 | 787,457 |
| その他の包括利益 | | |
| その他有価証券評価差額金 | △25,956 | 4,427 |
| 為替換算調整勘定 | 24,950 | 43,647 |
| 持分法適用会社に対する持分相当額 | △10,177 | △4,084 |
| その他の包括利益合計 | △11,183 | 43,990 |
| 四半期包括利益 | 743,854 | 831,447 |
| (内訳) | | |
| 親会社株主に係る四半期包括利益 | 746,252 | 843,900 |
| 少数株主に係る四半期包括利益 | △2,398 | △12,452 |

(3) 継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

(4) セグメント情報等

【セグメント情報】

I 前第3四半期連結累計期間(自平成22年8月1日至平成23年4月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

| | TV-CM 事業 (千円) | マーケティング・コミュニケーション 事業 (千円) | 合計 (千円) | その他 (千円) (注) 1 | 調整額 (千円) (注) 2 | 四半期連結 損益計算書 計上額 (千円) (注) 3 |
|-----------------------|---------------------|---------------------------------|------------|----------------------|----------------------|--|
| 売上高 | | | | | | |
| 外部顧客への売上高 | 12,168,736 | 4,402,843 | 16,571,580 | 551,445 | — | 17,123,026 |
| セグメント間の内部売上高 又は振替高 | 45,217 | 164,439 | 209,657 | 47,240 | △256,897 | — |
| 計 | 12,213,954 | 4,567,283 | 16,781,237 | 598,686 | △256,897 | 17,123,026 |
| セグメント利益又は損失(△) | 2,374,351 | 71,553 | 2,445,904 | △23,209 | △1,255,852 | 1,166,842 |

(注) 1 その他は、アニメーション、テレビ番組、ミュージックビデオの企画・制作等を行っております。

2 セグメント損益の調整額△1,255,852千円には、セグメント間取引消去126,578千円及び全社費用△1,382,430千円が含まれております。全社費用は、主に管理部門に係る人件費及び経費であります。

3 セグメント損益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

II 当第3四半期連結累計期間(自平成23年8月1日至平成24年4月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

| | TV-CM 事業 (千円) | マーケティング・コミュニケーション 事業 (千円) | 合計 (千円) | その他 (千円) (注) 1 | 調整額 (千円) (注) 2 | 四半期連結 損益計算書 計上額 (千円) (注) 3 |
|-----------------------|---------------------|---------------------------------|------------|----------------------|----------------------|--|
| 売上高 | | | | | | |
| 外部顧客への売上高 | 12,533,711 | 4,384,498 | 16,918,210 | 724,700 | — | 17,642,910 |
| セグメント間の内部売上高 又は振替高 | 80,818 | 159,232 | 240,051 | 62,600 | △302,651 | — |
| 計 | 12,614,530 | 4,543,730 | 17,158,261 | 787,300 | △302,651 | 17,642,910 |
| セグメント利益 | 2,328,588 | 290,797 | 2,619,386 | 54,333 | △1,302,666 | 1,371,053 |

(注) 1 その他は、アニメーション、ミュージックビデオの企画・制作等を行っております。

2 セグメント損益の調整額△1,302,666千円には、セグメント間取引消去66,711千円及び全社費用△1,369,377千円が含まれております。全社費用は、主に管理部門に係る人件費及び経費であります。

3 セグメント損益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

(5) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

当社は、平成23年10月31日付で、会社法第448条第1項の規定に基づき、資本準備金を1,353,172千円減少し、その他資本剰余金へ振り替えました。また、同日付で、会社法第452条の規定に基づき、その他資本剰余金を605,982千円減少し、繰越利益剰余金へ振り替えました。